

14001(2004年版)

(株)真人がISOを取得

山本社長 リサイクルの一層推進を



(有)真人建設から社名変更した(株)真人(諫早市飯盛町、山本芳弘社長)はこのほど、本社・リサイクルセンター・廃石膏リサイクルセンターの3カ所において「ISO 14001(2004年版)」を同時取得した。審査登録

機関はSGSジャパン(株)。初回登録日は10月4日。本年6月のキックオフから、わずか4カ月余りでの取得となった。対象範囲は、土木工事の施工、廃棄物の収集運搬及び中間処理、並びに廃石膏リサイクル品の製造により発生する環境影響を管理するために運営されている環境マネジメントシステム。山本社長は「現在力を入れているリサイクル業を一層推進していくため、今回のISO取得を決めた。今後の目標は、産業廃棄物の

ことなどと抱負を語った。同社では、「ごみよ、もう一度、生まれ変わって」をスローガンに、本年1月から県内初の導入(九州内で2番目)となる廃石膏リサイクルセンターを本格操業。厳しい自社環境基準システムのもと、廃棄物の再生に取り組んでいる。また、県が企業から提案を募集していた『建設発生木材リサイクル資材研究開発事業』の研究テーマに、同社の「木チップと再生石膏等を原料とした建設資材等の研究」案が採用されている。

市、佐世保市などと連携。使用が判明した施設に関しては、緊急度の高いものから計画的に除去などの工事を実施する方針だ。また県は、

の構築を目指すため、これまでに関係課でワーキンググループを発足し、管理台帳に盛り込む内容などについて検討している。

8時間)と測量技術(222時間)。講師は県立佐世保工業高等学校土木科の教諭が講義する。訓練修了の特典については、出席率80%以

12の2
▽住宅用地503m²/小浜町北野上清水206
▽宅地213m²/愛野町乙字小無田口1288の8

リサイクル率を現在の約70%から将来的に90%近く上げる

本田建

代表取締役 本

〒857-1161 佐世保

作業場

FAX 〇〇〇〇 FAX 〇〇〇〇

総合建設業・建設廃木材

株式会社

代表取締役

本社 西海市

FAX 〇〇〇〇 FAX 〇〇〇〇



上下水道工事・給排水衛生
土木工事・舗装工事・消

(有)高来一

代表取締役 溝

諫早市

FAX 〇〇〇〇 FAX 〇〇〇〇